

すな、はな、なみ、いいな

浜岡砂丘 白砂公園

……あきない自然模様を見てみよう、ふれてみよう……



●交通のご案内

【新幹線利用の時】



【鉄道利用の場合】

JR東海道新幹線 静岡駅から特急バス90分(1日12本)
JR東海道線 菊川駅からバス60分(1日平均16本・日祝日13本)

【東名高速道路利用の時】



【車利用の場合】

東名高速道路 吉田I.C.より国道150号經由23km40分
東名高速道路 相良・牧之原I.C.より国道473号・150号經由20km30分
東名高速道路 菊川I.C.より国道37号・国道150号經由25km40分

【国道150号利用の時】



お問い合わせ先

御前崎市商工観光課 TEL(0537)85-1135
<http://www.city.omaezaki.shizuoka.jp>
御前崎市観光協会 TEL(0548)63-2001
<http://www.wbs.ne.jp/bt/omaezaki/>

OMAEZAKI

貴重な浜岡砂丘

遠州灘に広がる広大な浜岡砂丘は太平洋側において最大級の砂丘地帯です。天竜川から遠州灘に流出する土砂が沿岸の潮流にのり、「遠州の空っ風」と呼ばれる強い西風によって内陸に運ばれてつくられました。

現在、天竜川から流出する土砂の減少などの理由により、浜岡砂丘は年々痩せてきています。しかし、ハマヒルガオやハマボウフウなど、海浜でしか見ることのできない植物等、四季折々に変化する豊かな自然が、みなさんをお出迎えしてくれるでしょう。

美しい風紋

冬、浜岡砂丘には美しいアート作品が描かれます。それは風紋です。風紋は石英を80%以上含む天竜川から運ばれた白砂と、風速5~6m/秒の風が創り出す自然の造形美です。11月から3月にかけてこの地に吹く強い西風は、砂を転がし、飛ばして風紋をつくり、そして消してしまいます。風紋は二度と同じ形にはなりません。

強い西風が吹いた次の朝。それが、風紋が一番美しさを見せる時です。風が弱まった砂丘には一面に風紋が広がり、朝日に染まって息をのむほどの美しさを見せてくれます。



波小僧伝説



昔々、浜岡の海にイワシの大群がやって来たときのことでした。漁師たちが浜に出て地引き網を引いていたところ、突然ずっしりした手応えがありました。

「これは大漁に違いない。」

と喜びながら、みんなで力をふりしぼって網を引き上げてみると、魚はほんの少しか掛かっています。

不思議に思った漁師が網の中をのぞいてみると、なんとそこには大きな海坊主が座っていたのです。驚いた漁師たちは、「あっ、海坊主だ、海坊主だ。早くやっつけてしまえ。」と大騒ぎをはじめ、木切れや棒を持って海坊主を取り囲みました。すると、網に掛かった海坊主はしょんぼりした顔をして言いました。「どうか、命ばかりはお助けください。私を助けてくれたら、ご恩返しをしましょう。風が強く吹く時や海が荒れる時は、波の底で大きな音を出してお知らせします。そうすれば、安心して漁ができるようになるでしょう。」

海坊主の話聞いた漁師たちは、その願いを聞き入れ、海に逃がしてやりました。それ以来、その海坊主は波小僧と呼ばれるようになり、台風の前などには、波小僧が大きな音を出して知らせてくれるようになったということです。

※遠州灘の海鳴り

- ・南東から聞こえる時は雨
- ・極端に東なら台風
- ・西南なら天気が回復し、晴れ



白砂公園

遠州



コウボウムギ

根本の繊維が筆に似ていて(弘法大師の筆)、穂が麦のような形をしているため、この名前が付けました。
花期は4月～6月頃。



ハマエンドウ

4月～7月に、赤紫から青紫に色を変化させながら咲く、2.5～3cmほどの花。
種はさや状で5cm×1cmほど。



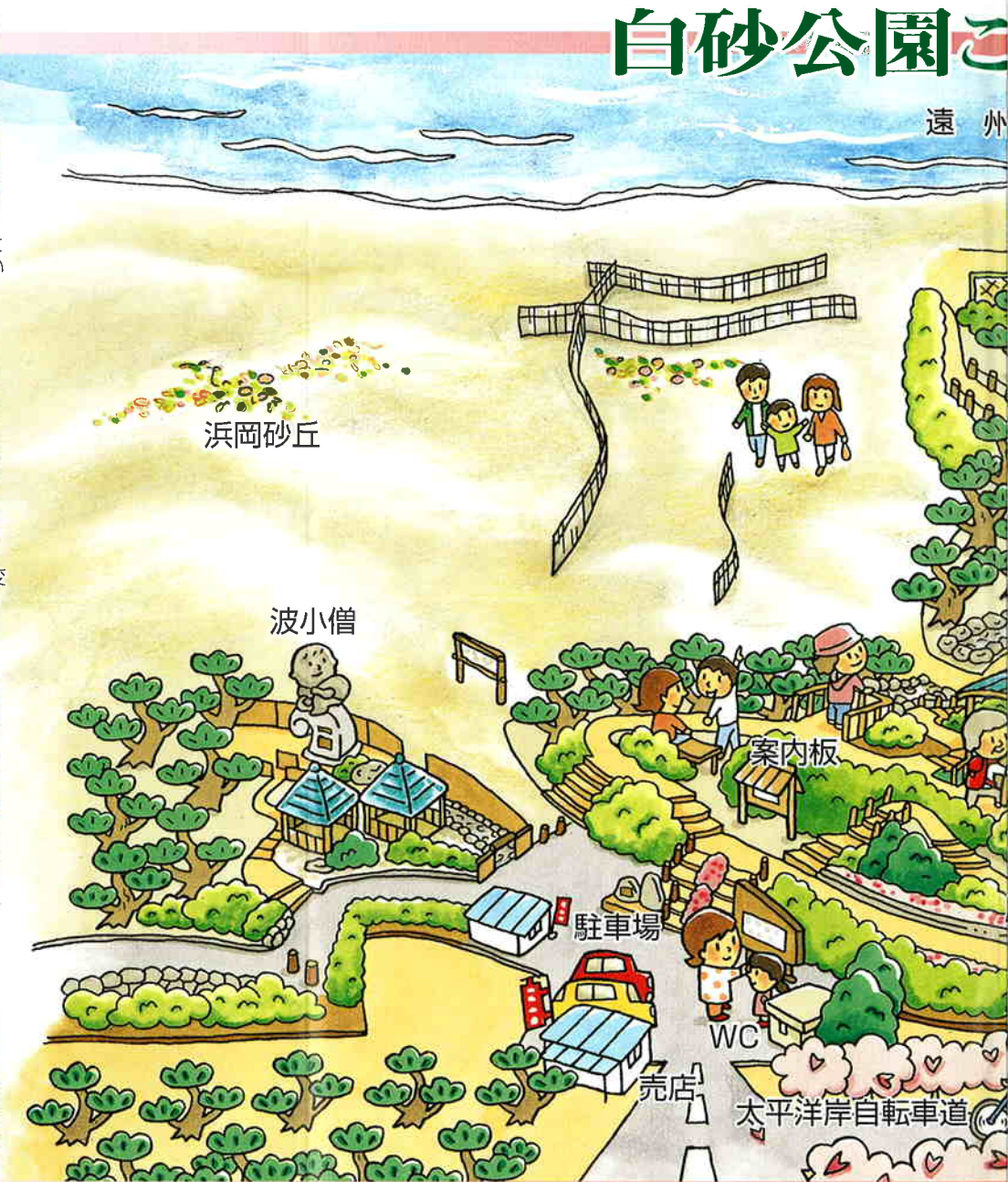
ハマヒルガオ

5月から6月にかけて、群落を作って咲きます。淡紅色をした4～5cmほどの花で、世界中の海岸に広く分布しています。



ハマポウフウ

6～8月頃、海岸の砂地に、高さ5～15cmほどに生えています。
若葉は食用にもなり、刺身のつまなどに利用されます。



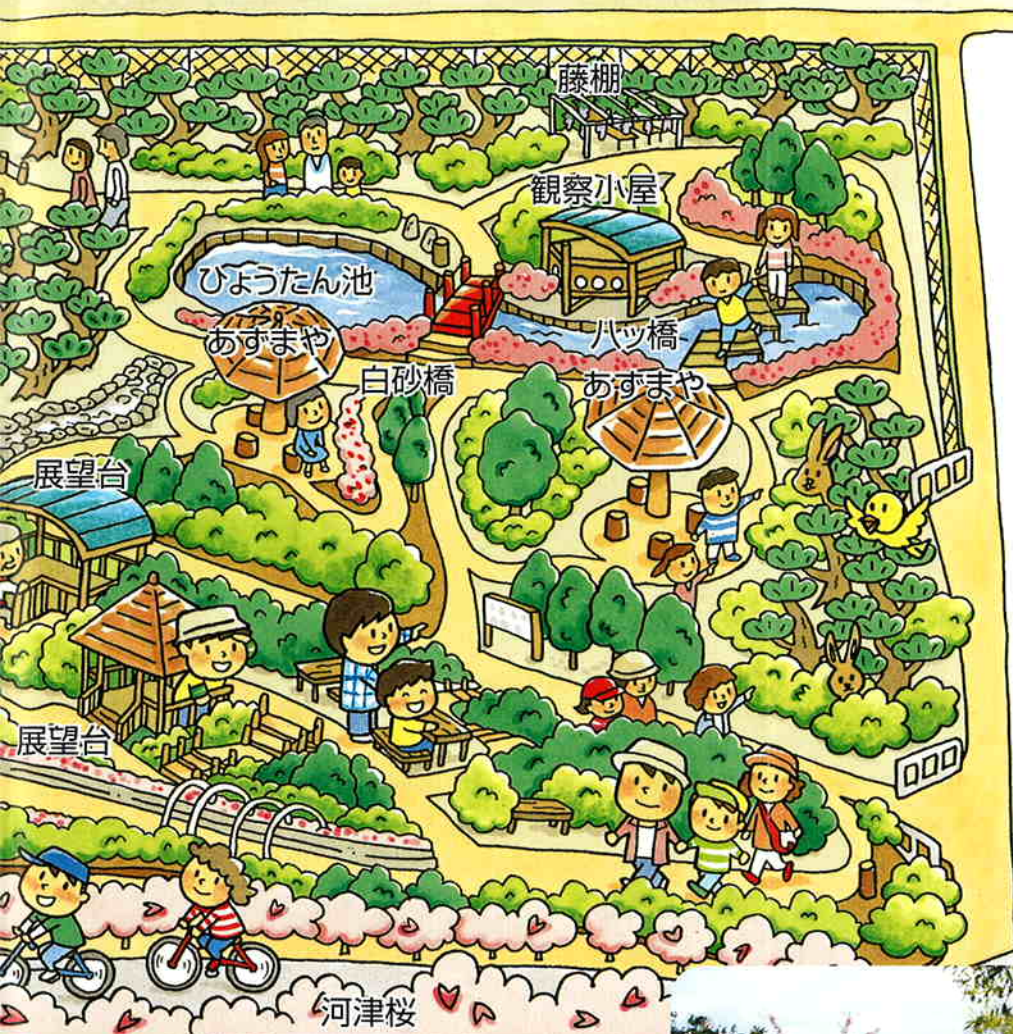
ハタミかき

海岸の砂浜では、ハタミと呼ばれる大きな二枚貝が取れます。5～7月頃の干潮時、砂浜にもぐったハタミを大型のクマデで掘り返します。たくさんある時はすり足で探し当てられるほど!?

河津桜

ごあんない

灘



公園の北側に通っている太平洋岸自転車道路沿いに約230本の河津桜が植えられており、2月中旬～3月上旬頃にかけて綺麗なピンク色の花を咲かせます。



北アメリカ原産の、黄色い小さな花です(径2～3cm)。7月から8月にかけて咲き、花はしほむと黄赤色に変わります。



海岸の砂浜や岩地に、茎を這わせて広がり、紅紫色の小さな花を多数咲かせます。花期は7月～10月。



5月下旬～6月上旬頃にかけて、公園内のひょうたん池に花菖蒲が咲き、白・紫色の花が池面に映え訪れる人の目を楽しませてくれます。



公園内の松林で「松露」というキノコがとれます。方言では「ほど」と呼び、松茸よりおいしいとも言われています。ただし、今ではめったに見つけることができませんので「幻のキノコ」とも呼ばれています。